

2024-25 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第1607回(33)

会長 鹿内 要秀 幹事 吉山 聡

クラブ会長テーマ



「奉仕によるこび、よりよい社会を築こう」

日 時	2025 年 4 月 1 日 (火) 12:30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「君が代・奉仕の理想」 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 スマイル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告
その他情報	メークアップ情報 (来週分) メークアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



【 会 長 報 告 】



4月のロータリークラブは環境月間です。

そこで昨年のガバナー月信4月号に寄稿された上田ガバナーの記事を参考にして環境のことを考えてみましょう。

「国際ロータリーの7つ目の重点分野として2021年に環境分野が追加されました。

環境分野は、7つの重点分野の中では最も日本の中で取り組みやすいという要素もあります。学校でも国連のSDGsについて積極的な教育が行われています。SDGs17分野のうち4分野が環境分野です。このため、大人より子供たちの方が環境分野に関する意識は高いかもしれません。子供たちの作った環境啓発に関するポスターがデパートやスーパーで展示されている例を見かけることが多くなりました。

是非家庭や会社で環境分野への取り組みができないか検討してほしいと思います。

私の家では、孫が生まれたときに、娘から家が寒いので孫を連れて泊まりたくないと言われました。そこで窓ガラスの後付けでの複層ガラス化、床下と屋根裏の断熱施工をしました。これによって、窓ガラスの結露は無くなり、ストーブやこたつは使わずエアコンだけで済むようになり、冬は暖かく快適で、夏はエアコンの使用量が減り光熱費も安くなりました。動機は違いますが結果的に環境に貢献することができました。なお、現在はこのようなりフォームに対して国や自治体の補助金もあります。また、会社では照明をLEDへ変更するなどの節電と、太陽光発電装置を設置した発電を行っています。発電量は本社工場の年間使用電力量の約1/3に相当する量になっています。更に、本業でも自動車用リチウム電池製造装置の製作に取り組むなど環境に貢献できる分野の仕事をしています。これから、脱炭素への取り組みとして、政府や各企業で莫大な投資が行われます。ビジネスチャンスも大きく広がると同時に、企業の環境分野へ取り組み姿勢を評価される時代になってきています。皆さんの家庭でも、少しでも環境に良いことができないか、会社でも職業奉仕として、環境分野に取り組めることが無いのか検討してほしいと思います。

クラブとして取り組める課題の例としては、2022年の地区研修協議会で日本財団の講演にあった瀬戸内海へのプラスチックごみの流出問題や自然保護などがあります。また、お隣の2700地区では従来から環境分野に取り組まれており、地区として環境会議に参加するなどの取り組みをされています。その中で宗像ロータリークラブは漁協と協力してブルーカーボンとしての藻場の再生に取り組んでいます。更に、グローバル補助金にもチャレンジしてほしいと思います。奉仕活動への意識を高めるきっかけとしても、ぜひ環境分野に取り組んでください」

上田文雄著 ガバナー月信より

環境整備はなぜ私たちにとって重要なのか？

環境整備は、私たちの生活や健康、さらには持続可能な社会の形成において非常に重要な役割を果たしています。

そこで、環境整備の重要性とその根拠について考えてみましょう。

1. 健康と生活の質の向上

環境整備がもたらす第一の利点は、私たちの健康の向上です。

清潔で整った環境は、病原菌や害虫の繁殖を抑制し、伝染病のリスクを減少させます。

たとえば、適切なごみ処理や排水管理は、細菌やウイルスの発生を防ぎ、住民の健康を守ります。

また、屋外の緑地や公園が整備されることで、ストレスの軽減や身体活動の促進が図られ、精神的

な健康にも良い影響を与えます。

2. 経済的な利益

環境整備は経済的な観点からも重要です。

清潔で安全な地域は、ビジネスや観光客を引き寄せ、市場価値を向上させます。

例えば、整備されたインフラストラクチャーや公共スペースは、地元の店舗やサービスへのアクセスを向上させ、経済成長を促進します。

さらに、環境に配慮した整備を行うことで、持続可能な企業活動や再生可能エネルギーへのシフトが促されます。

これにより、新たな雇用の創出や産業の発展が期待でき、地域経済が活性化します。

3. 社会的なつながりの強化

環境整備は、地域社会のつながりを強化する要因ともなります。

共用スペースや公園が整備されることで、住民同士が交流する機会が増え、コミュニティ意識が高まります。

4. 教育と啓発

環境整備に関する取り組みは、教育や啓発の機会を提供します。

地域での清掃活動や緑化運動、環境学習プログラムなどを通じて環境意識を高めることができます。

若い世代に環境問題を理解させることは、将来的なリーダーシップや持続可能な社会の構築に不可欠です。

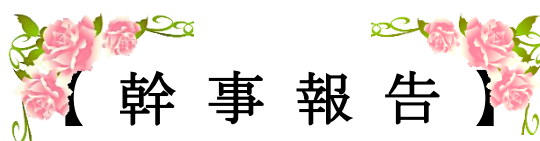
結論

環境整備は単なる美化活動ではなく、私たちの健康、経済、社会関係、環境保護、教育など、さまざまな側面に深く関連しています。

持続可能な社会を実現するためには、環境整備が行わなければならない重要な基盤であることを理解する必要があります。

このような認識を持つことで、私たちは自己の行動を見直し、次世代へとつながる持続可能な社会の構築に寄与することができるのです。

したがって、環境整備は私たちの生活において欠くことのできない要素として、今後もますます重要性を増していく事だと思われます。



No.	内 容
1	第 2710 地区事務局より ・財団室 NEWS 2025 年 4 月号 ・5/31(土)「ローターアクト奉仕デー at MAZDA スタジアム」のご案内 (RC)
2	米山梅吉記念館より ・館報、賛助会ご入会のお願い
3	外国人留学生を支援する会より ・行事実施報告書
4	ふくやま子ども造形教育研究所より ・お礼状、行事実施報告書

【プログラム情報】

《 会員卓話 》



【 栗田 三秀 さん 】

2025 年 8 月 20 日 入会

 税理士法人 栗田会計

代表社員税理士

職業分類：税理士

1. 略歴

2. 税理士業界を取り巻く環境と課題

- ・ 税理士にもいろいろタイプがある
1500人にひとり
国税OB組と非OB組に分かれる
すべての分野に精通している訳ではなく得手不得手がある
- ・ 業界の特性
保守的で根暗な業界
既得権益への執着
定年がないのでいつまでも引退しない
- ・ クライアントは利権
後継者のいない税理士が突然亡くなったら？

3. 税理士の職域と実際の業務内容

- ・ 意外と知られていない税理士の立場
うちの税理士はいったいどっちの味方？
- ・ 法律で保障された独占業務と非独占業務
税理士がやっている仕事のなかには資格の要らないものと要るものがある
- ・ 税理士事務所の 1 年
ふだんはどういう仕事をしているのか

4. クライアントと税理士の意識のズレ

- ・ 税務署の常識は社会の非常識
白と黒の間にはグレーゾーンがある
- ・ 税務署に顔が利く税理士の存在
いかにもワシの顔で負けさせたと思わせるのもテクニック？

- ・ サービス業としての自覚の欠如
士業の弊害として、見てやっているという意識が根底にある
- ・ 困ったタイプのクライアントと好ましいタイプのクライアント
私たちにも言い分があります

5.税理士をどう利用し、どう付き合うか

- ・ 税理士に対して一般的によく聞く不満
書類（試算表や決算書等）の出来上がりが遅い
何もアドバイスをしてくれない
顧問料が高い
税務調査のときの対応が不十分
会社に来ない
勉強不足（法律改正に疎い）
ミスをミスと認めずに言い訳ばかりする
態度が高圧的
- ・ クライアントと税理士の理想の関係
税金の計算屋から会社の外部アドバイザーとしての役割
税理士の仕事をチェックする知識をある程度持つよう勉強する
事務員対事務員の付き合いでなくいつでもホットラインで繋がる

「緊張感のある信頼関係」を構築しよう

【その他報告】

《 3 分間スピーチ 》

ロータリー情報委員長 竹中 雅彦

ロータリークラブ・セントラル

ロータリークラブ・セントラルは、クラブが年度の活動計画を立て、目標に向けた進捗を記録するためのオンラインの目標設定ツールである。クラブ会長エレクトはクラブに関する情報が常に最新なものとなるように情報を更新し、必要に応じてガバナー補佐と協力すべきである。ガバナー補佐とガバナーは年度中、ロータリークラブ・セントラルを用いてクラブ目標に向けた進展状況を確認できる。

ロータリークラブ・セントラルを活用すべき 10 の理由

1. **目標をシェアできる**：全員が共通目標に向かって活動すれば、クラブの結束が強くなり、達成の可能性も高まります。My ROTARY アカウントをもつ会員ならだれでも、クラブの目標と進捗を見ることができます。
2. **活動の成果を確認できる**：活動が結果を出しているかどうかを確認することで、活動方法を見直し、必要に応じて目標を軌道修正できます。
3. **クラブデータをグラフ化**：ダッシュボード画面でデータの推移や進捗が一目で確認できます。
4. **分野別に目標を立てられる**：目標は「会員の増強と参加促進」「ロータリー財団への寄付」「奉仕」「若いリーダー」「公共イメージ」「会長賞」のカテゴリーに分かれています。各カテゴリーから目標を選べば、一定の分野に偏らずに目標を立てることができます。



5. **クラブのデータを 1 カ所に記録できる**：データを定期的に更新すれば、クラブ活動全般の記録として保存できます。
6. **いつでもデータが見られる**：スマホやタブレットで自宅や外出先、例会場からいつでも見られます。

7. クラブ戦略計画を立案できる：ロータリー戦略計画に沿った目標が既に含まれており、クラブの戦略計画にこれらを盛り込むことができます。
8. 年度ごとに比較できる：毎年入力すれば、過去のデータを見ながら新しい目標を立てたり、推移をグラフや数値で見ることができます。
9. ロータリー賞を受賞できる：ロータリー賞の項目が含まれているため、これらの目標を達成すればロータリー賞の受賞資格を満たすことができます。
10. ペーパーレスで環境にやさしい：紙を節約して地球を守ることができます！

《 各 種 表 彰 等 》

【ロータリー財団 寄付】

ベネファクター



《 瀬尾 義裕 さん 》

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



《 1 回目 古井 正則 さん 》



《 1 回目 内山 春夫 さん 》



《 2回目 下平 靖孝 さん 》



《 2回目 塩川 裕樹 さん 》



《 3回目 松井 宣久 さん 》

ポール・ハリス・フェロー

《 能登 伸一 さん 》

【米山記念奨学会 寄付】



《感謝状 2千万円達成クラブ》

第2回米山功労者 《 藤井 英勝 さん 》

【 クラブ 活 動 報 告 】

特にありません。

